

# 自作発表

作成者：中根

# 作成したサイト

---

サイト名

Global Language Net

サイト種類

クラウドソーシングサイト

サイト内容

言語翻訳のみの案件を取り扱うサイト

# 作成背景

- 副収入を増やす目的
- 技術挑戦(スキルアップ)
- 言語翻訳に特化したサービスの作成

例 日本語→英語に翻訳  
中国語→日本語に翻訳

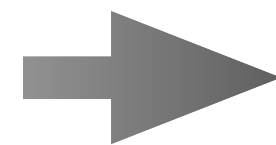
# 副収入を増やす目的

## 個人的な経験に基づいて記述

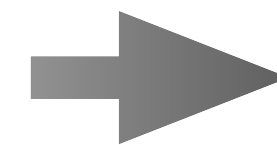
コロナ禍により収入減少に苦しむ人は多く存在します。  
その中で言語の翻訳を通じて、副業等で収入を増やし、より良い生活ができるようにと思い作成しました。

## 自分自身の体験談

高校卒業後通信業界の会社へ入社。  
その後、3年間の経験を得て  
営業、接客のスキルに限界を感じ  
製造業へ転職。



大手自動車製造業の下請けに転職。  
本業を片手間に、外国人観光客の  
通訳と観光案内をする。



コロナ禍により本業の収入減少。  
観光業も全てストップし、収入面も0に。

コロナ禍で絶望を実感する



作成した最大のきっかけは当時自分自身が苦しかった中、  
言語スキルを使った案件が非常に少なかったことにあります。

# 技術挑戦

## Ajax(非同期通信)

SNSサービスのようなチャット機能

掲示板の投稿など

## 応募・承認機能の仕組みを理解

クラウドワークスでの仕事の受注や

メルカリでの売買など

## ファイルデータの送受信の仕組みを理解

掲示板や投稿サイトのようなファイル添付

サービス作成

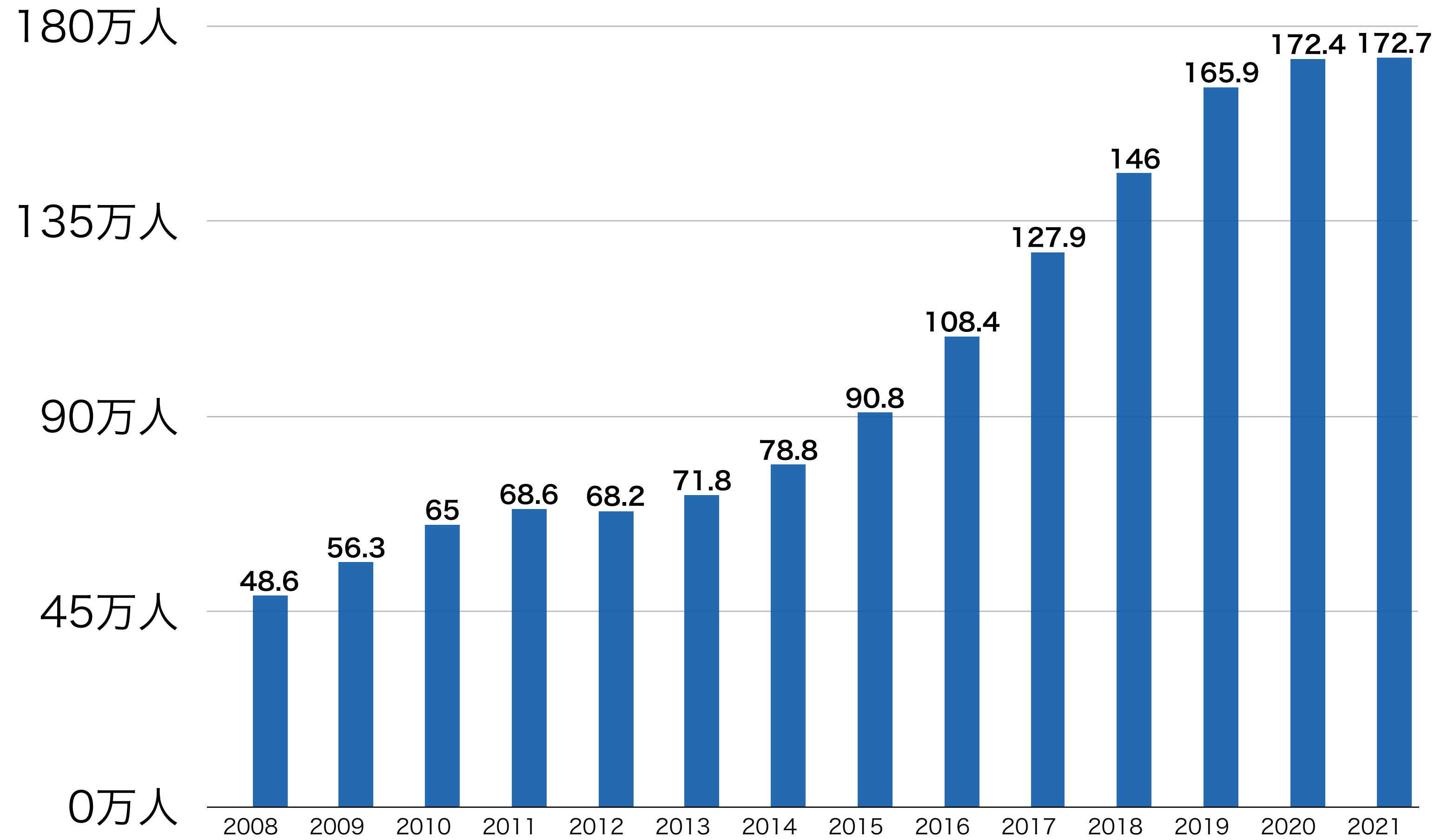
# 市場動向

## 日本に滞在する外国人労働者の推移

外国人総数はコロナ禍を除いて基本増加傾向にあるため今後のサービス展開で多くのターゲットが見込める可能性。

中国、ベトナム、タイ、フィリピンなどアジア系の割合が多くほとんどは出稼ぎのために現地より物価が高い日本で労働することが多い。

逆に物価の安い国でまた新たなサービス展開する場合でも使うことができる。

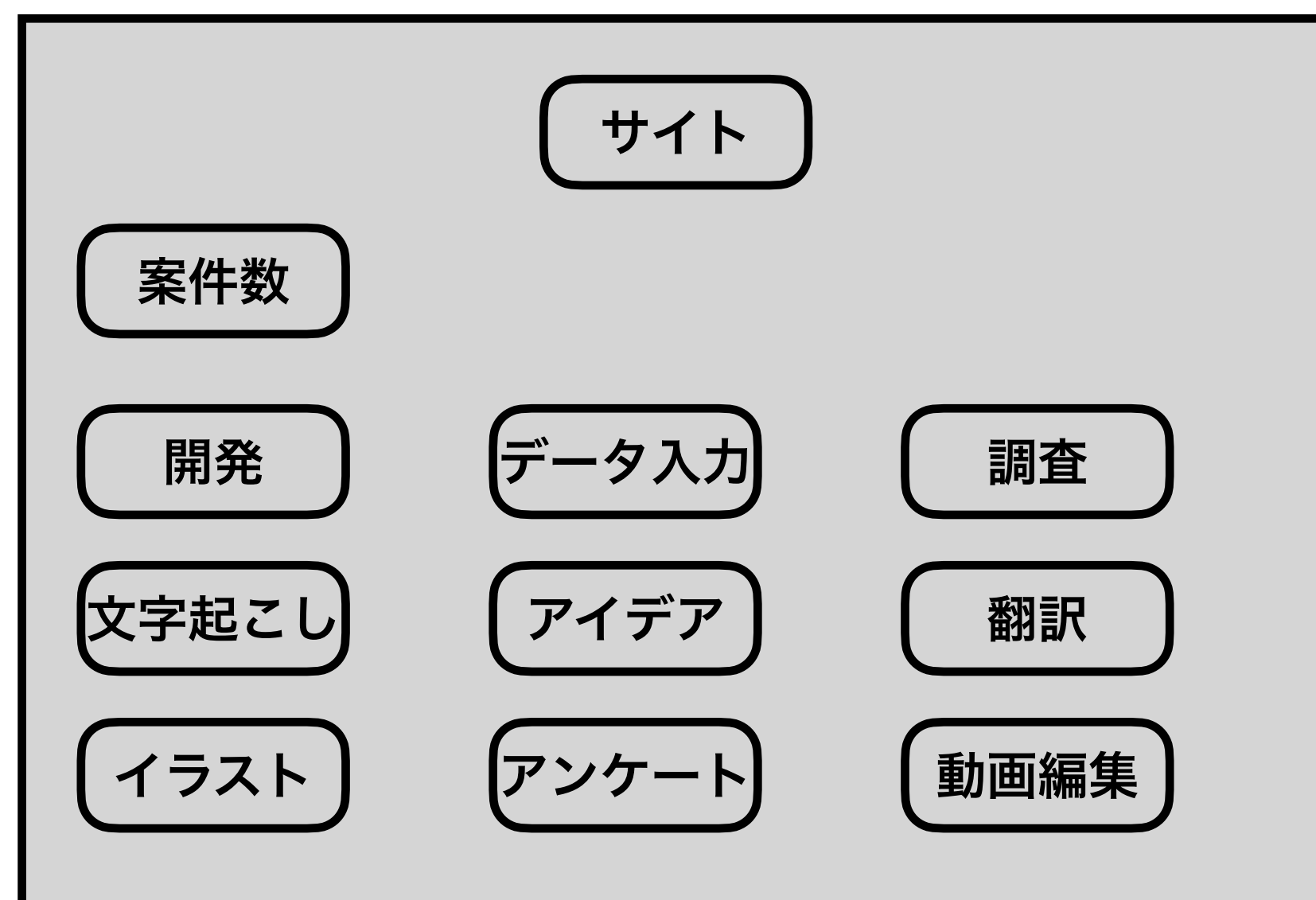


※厚生労働省サイトから引用

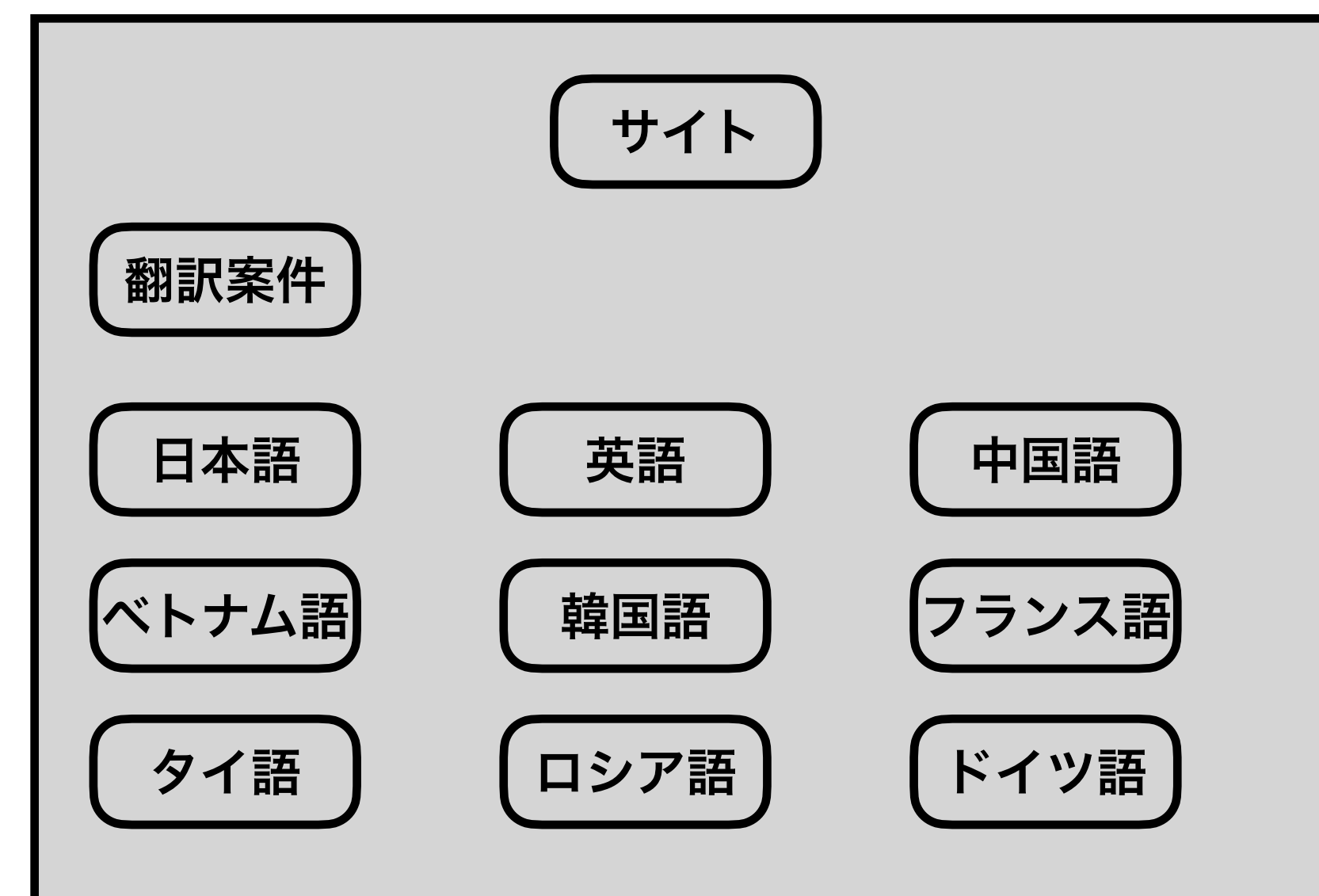
# 言語の翻訳に特化サービス

## 他サイトとの差別化

一般的なクラウドソーシングサイト



特化したクラウドソーシングサイト



### 一つのサービスに特化したメリット

一般的なクラウドソーシングサイトでは、案件数や種類が多く、案件受注の際に探す手間も増え操作性に欠けます。さらに、翻訳などマイナー案件だとそのような依頼があること自体認知されにくい。

一つの種類に絞ることで利用者の操作性や認知度の向上に繋がります。

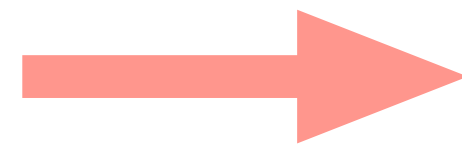


# 言語の翻訳に特化サービス

## 翻訳アプリとの差別化

自己紹介を例文に作成

鈴木と申します。本日はよろしくお願いいたします。



アプリでタイ語に翻訳

ฉันชื่อซูซูกิ ฉันหวังว่าจะได้  
ร่วมงานกับคุณในวันนี้



アプリで翻訳された言語を直訳  
現地の人への受け取り方

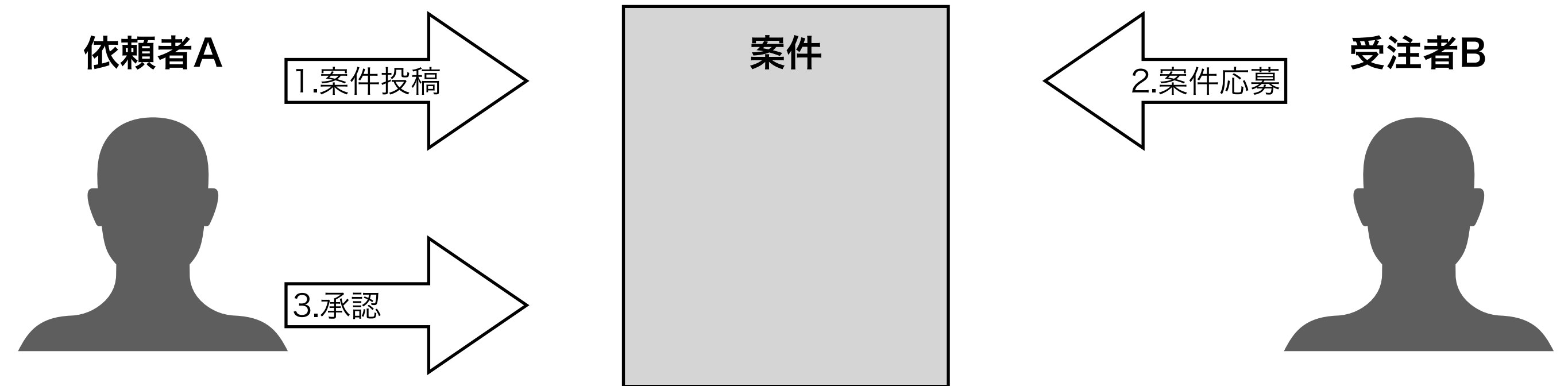
私は鈴木、本日は貴方と一緒に  
仕事できると思う。

翻訳後の「です。」「ます。」など、受け取り方によっては大きく印象が変わってくる  
部分が抜けているほか、翻訳前の日本語と現地の人々が理解した内容では意味合いが  
違って来る場合もあり、翻訳精度に欠ける。

# システム内容

## ユーザー機能

- ・ 案件の投稿・依頼
- ・ 案件の受注
- ・ チャット機能



## 管理者機能

- ・ 全案件の内容編集と削除の権限
- ・ 全ユーザーのチャット閲覧権限

デモ（画面共有）

# 今後のシステム展望

- ユーザー評価機能の追加
- 決済機能の追加
- リアルタイム通訳機能の追加
- SNS連携

# 開発を通じて感じたこと

- 画面のレイアウトや装飾などリッチ感が出てないので積極的にJavascriptの活用が必要
- 企画→要件定義→設計を経験したことで、設計部分の見通しが甘かったことに気づき、製造の途中で設計の見直しをし作業効率が落ちる
- 同様なサービスより突出した機能が備わっていないので今以上にオリジナリティを追求する必要

ご視聴ありがとうございました

END